

育児院だより

2021年12月13日

第76号



発行：社会福祉法人 児童養護施設 埼玉育児院

〒350-1175 埼玉県川越市大字笠幡 4904-1

Tel 049-231-2107

発行責任者：柴山英士 編集：埼玉育児院広報委員会

Fax 049-231-2111

訂正とお詫び 育児院だより 75号におきまして 2代目施設長兼霞ヶ関カンツリークラブの創設者名に誤りがありました。
【正：発智 庄平】 誤：発地庄平 読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

こども達の声

新しい
総理大臣や
厚労大臣にも
聞いてほしい!!
(笑)

総理大臣が変わって、衆議院選がありました。選挙権を有する2名の児童も職員と一緒に初めての投票に行きました。

子どもたちの主張はどんなかな？と、今の生活で困っていることや要望を聞いてみました。

選挙の当日は休みにしてほしい
(1年中休みがいい)

歯科矯正を保険適応内
にして下さい。矯正代が
高すぎて歯がガタガタの
状態でも抜歯以外に
改善の方法がありません

困っています。



職員の数をふやしてほしい。
(あそび時間かほしいから)

11月1日だけに
100万円ほしい
ゼッタイに!

テストの範囲と提出物が
99%のこと。

育児院だからと使われ
ることに、
育児院について説明が
かたむずかしい。

要望です。



プログラミング
作ってほしい!

大学教育での
無償化、義務
教育化

せんきんをまたア
いしないでほしい

11月1日のゆづり
あそびしてほしい

全国の高校生にスマホを持たせて
ほしい。

全国をフリー-Wi-Fiにしてほしい

世界平和の総理大臣
木業が抜けないように
有名人(出川つとむ)
今の総理大臣をさしたふみ
木業とこあ会したいです。おま
いりもたつてほしいです。おま
いりもたつてほしいです。

値段を安くしてほしい。
育児院に遊具を作してほしい。
小遣い額をアップしてほしい。

公園を増やして
ほしい。

おこづかいを300円上げて
ほしい。

西アツアから、もっと石
油を輸入してほしい

消費税を安くしてほしい。

埼玉育児院のこれから ～創立 110 周年を迎えるにあたって～

2020年2月来およそ1年半にわたって続いた新型コロナウイルス禍が、国民の70%以上の2回のワクチン接種を受けるに至って、全国における感染者数が100名を下回る日々が続いています。緊急事態宣言も全国で解除となった10月、「埼玉育児院100周年後10年の歩み編纂チーム」が始動しました。来年10月に埼玉育児院は110周年を迎えます。100周年をつい先日迎えたような感覚ももちつつ、あれから10年が経っています。10年を節目に、埼玉育児院は何を目指し、何を育て、手にした果実は何だったのかを明らかにし次の10年へ向けてまとめたいと考えています。元施設長の國分光雄氏がかかげた「ドラえもん計画」を引き継ぎ、その進捗状況をまとめ報告できればと思います。

2016年の児童福祉法改正において法律に初めて権利の主体者としての児童が明記されました。それを受け2017年8月に国は「新しい社会的養育ビジョン」を出しました。家庭養育優先の理念、実親もしくは養子縁組里親(特別養子縁組含)による永続的解決(パーマネンシー保障)による養育を目指し、次善の養育としての里親養育、どうしてもそぐわない場合は施設養育としました。その翌年2018年に国は、「社会的養育推進計画」を各自治体にその策定を求めました。日本全体が基礎構造改革による企業の事業構造の見直しや業態転換を求めている時代に、私たちの児童養護界もこの大きな流れの中にあって、どのように事業構造を見直していけばいいのかを真剣に考える必要があります。これからの埼玉育児院はどこに向かっていくのでしょうか。でも心配には及びません。すでに100周年誌「愛する心とこしえに」の中に、國分元施設長はこう書いています。「子どもの生活は、地域から切り離すことなく地域との共生を図り分散し(地域化)、できるだけ家庭あるいは家庭的な環境で養育(小規模化)し、個々の子どもの育みを丁寧にきめ細かく進めていく(個別化)ことが私たちの最大の課題です。」さらに、「これからは児童養護施設の機能を地域に生かし還元することを図りながら、本体施設は地域の子育てに関するセンター施設として、その機能を高度化させていくことが求められています。近隣地域の子育て支援や里親支援への働き掛けと協力も期待されこれからの課題となっています。」と。埼玉育児院の大きなビジョンがはっきりと明確に示されています。この10年、私たちはこのビジョンに沿って確実に進んでいます。この歩みを停滞させることなく、現在の背丈にあった目標とやり方で、何ができるかを職員お一人お一人が自分ごととして考え実行していくことが必要であり求められていると理解してほしいのです。そして、いつも私たちを見守り応援してくださる皆様、10年を節目にますます叱咤激励していただき、これからの埼玉育児院の発展を見つめ続けていただきたいと思います。

埼玉育児院 院長 柴山英士

施設の退所

今までの育児院日よりでは、満 18 歳を迎え社会へ巣立っていく児童、いわゆる育児院を卒業する児童の紹介や応援メッセージを毎年 3 月発行号に掲載していました。しかし、児童養護施設を退所するのは、卒院だけではありません。家庭に戻ったり、働いたり…、実際は年齢や事情も様々です。

児童養護施設は、その子やそのご家庭の通過点です。退所したその先もずっと続く人生を前向きに歩んで行けるよう、社会全体で見守ることができるといいなと思います。

自立援助ホームとは義務教育を終了した 20 歳までの家庭がない児童や、家庭にいないことができない児童が入所して自立を目指す家です。児童福祉の「最後の砦」とも言われます。利用者は利用料を支払い、自立を目指して生活します。

5 年ぶりに育児院からの里親委託がありました。この里親委託をもっと増やすことを求められています。児童養護施設からの里親委託は年齢や、家庭の事情等なかなか難しいものがあります。

それぞれ県内各所、もと居たお家、親御さんのもとへ戻りました。このグループは、施設で生活をした入所期間が短かく平均 1 年 6 か月でした。施設の生活にすっかり馴染み根が張る前にお家に帰ることができるよう入所からのスピーディーな支援が鍵です。お家に帰った後も、困った時にサポートできるよう、地域との連携も不可欠です。

生活しながら就活など

自立援助ホーム入所 3%

福祉のグループホーム利用 7%

障害等の手帳・支援センターなど利用しています。

他施設措置変更 7%

その他 3%

進学 7%

寮・シェアハウスなど

就職して自立(非正規も含む) 33%

一人暮らし・寮など

家庭に戻った 33%

H30~R2 3年間で
埼玉育児院を退所した
全児童 30名



様々な支援が展開され、ひと昔前に比べるととても手厚い支援が充実しています。しかし、進学した後も、生活費のためのアルバイトと学生生活を両立しながら続けることは本当に大変です。

高校卒業。でもまだ、やりたい事・就きたい仕事を決められないから「もう少し学生で居たい」という理由では、前途多難すぎて、なかなか選択できないのが実情です。一般との大きなギャップですかね。

高校卒業後の進路は、一般に比べ、

進学率は低く、就職が多くなっている。

	一般	児童養護施設
進学	74.2%	33.1%
就職	18.3%	58.8%

引用：厚労省「社会的養育の推進に向けて」令和 3 年 5 月版

このグループの入所期間平均は 9 年 4 か月でした。このうち最終学歴が中学卒業の児童が 4 割。様々な事情・理不尽な人生を背負いながら、本当にみんなよく頑張っています。

保証人がいなくても利用できる賃貸物件も増えてきました。一人暮らしが不安な子は比較的施設の近くで家を探すことも多いです。対して、あえて誰も知らない土地で新しい生活をスタートする子もいます。

Bブロック

育児院は全児童を全職員で支援する大きな一つのチームですが、お家やそれぞれの部署単位の小さな職員チームになっています。

つばきの家

はなみずきの家

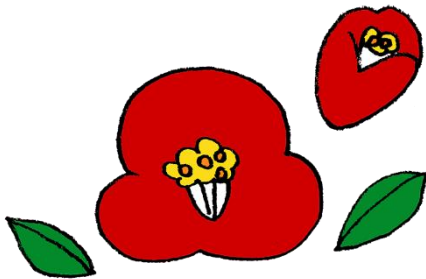
Bブロックは若者 4 人とおじさん1人、計 5 人で和気あいあいと子どもたちと共に生活しています。大切にしていることは、“楽しむことを忘れない”ということです。何事にもよりよい方法を考えて工夫し、子どもたちと一緒にどう楽しむかを意識しています。

主任: 萬



<Bブロックならではの取り組み>

- ・勉強会: 毎週土曜日、小学生が参加する勉強会をしています。学習から、生活に関する事など、内容は様々です。
- ・味噌汁の出汁: 朝食の味噌汁の出汁を、かつおや煮干しでとっています。
- ・手作りBDケーキ: 子どもの誕生日は、職員の手作りケーキでお祝いします。土日のおやつも子どもと職員で手作りしています。
- ・本棚: 絵本や漫画・児童書などをたくさんそろえています。読書好きな子がたくさん!

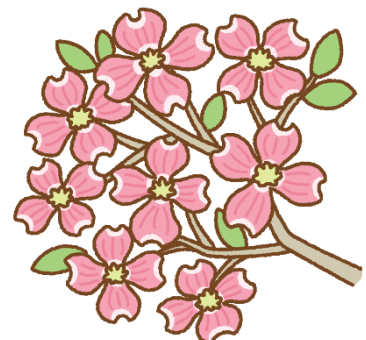


<Bブロックの職員でよかったと思うこと>

- ・若手の職員も多く、支えあいながら高めあっていること
- ・旅行等の行事の際は子どもも職員も全員参加で楽しめること
- ・職員の仲が良いので、仕事のことはもちろん、それ以外のことも気軽に相談できる

<子どもとの関わりで意識していること>

- ・いつでも冷静でいること
- ・ダメなことはダメだと伝えること
- ・子ども 1 人ひとりとの時間を作る
- ・幸せになる権利があることを伝える
- ・たくさん褒める





ひまわり 一時保護棟

埼玉育児院では令和元年 10 月より、敷地内に一時保護棟ひまわりを開設しました。

児童相談所に緊急的に保護された児童が、家庭に戻る、または施設などに入所するまでの間を過ごすための場所です。原則では保護期間は2カ月以内とされていますが、実際は9カ月をひまわりで過ごす児童もいます。

保護中の児童は子どもの安全を守るという理由から外出や通学などは原則制限されてしまいます。そのため、ひまわりでは、子どもの安全を守りながら、できるだけ学校に通う生活と同じようなライフスタイルを心がけています。



ひまわり（一時保護所）は男性 1 名、女性 2 名、本体施設兼ひまわり女性 1 名の計 4 名の職員で保護中の子ども達をお世話しています。思いやり・譲り合い・助け合いの精神で子ども達と一緒にたくさん遊び、そしてお世話することで安心感と大人への信頼の芽を少しでも育てる事ができると良いと思っています。毎日のんびりと暮らしています。

主任：小柳

小池が紹介する
小柳

“こやさん”の愛称で子ども達からも、職員からも頼られる小柳さん。丁寧なお世話が子ども達にいきわたる様に、目配り気配りをして下さいます。その背中をみて施設職員の仕事を覚えて来たという職員も多いと思います。勿論、私もその一人です。お花に詳しいこやさんは、お家の中にもお花を活けて下さいます。お母さんの様に、皆の生活になくってはならないあったかい存在、それがみんなの「こやさん」です！

小柳が紹介する
高田

高田さんは、整理整頓がとても上手で、高田さんからの引継ぎ後のお部屋は実に気持ちがいいです（いつも有難うございます）。また疑問に思ったことを質問して納得しながらテキパキと仕事をこなしておられます。そして、め切をいつも守っています。（当たり前のようにですが大切なことです）子ども達はお姉さんの様な存在の高田さんに沢山甘えています。

山宮が紹介する
小池

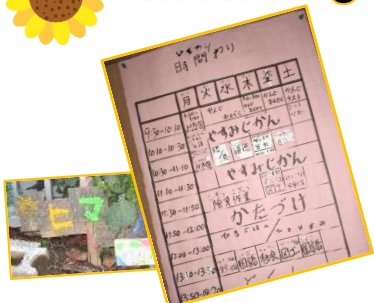
小池さんは同じ新潟出身で、新潟県内でも良い所のご出身。ということで初めは緊張しましたが、話してみると、とても親しみやすく、最近ではイメージが変わりました。仕事では迅速に問題解決に導いてくれます。

小池さんは知的で積極性があるので羨ましいです。さまざまな分野の知識が豊富なので子どもが小池さんと話したがる理由が分かります。

高田が紹介する
山宮

山宮さんは将棋がとても強く、物知りで色々なことを知っています。そして、最近では甘いものが好きなようで、お茶目な一面があります(笑)。手相も見ることがありますが、いつも何を言われるのかドキドキします。ひまわりでは唯一の男性職員なので、力仕事や修理する際にとっても助かっています。

.....ひまわりを支える学習ボランティアさん.....



国語を
教えてくださる
小室先生



算数を
教えてくださる
神山先生

他にも、体育としてヨガを教えてくださいました。先生やこれまでにたくさんの“先生”の皆さんにお世話になりました。



いつもありがとうございます 9/1~11/30



※コロナ禍におきまして、感染防止などの観点から大変恐縮ながら、ご寄付・ボランティアを多数お断りさせていただきました。

《寄付者》長谷川昭代・雄二、岡野一平、ペルー共和国総領事館、全陶展埼玉支部、渋谷国康、小春あや、柄澤則夫、積和建設埼玉栃木株式会社西埼玉事業所内創心の会西支部、株式会社チュチュアンナ1%クラブ、まいまい、株式会社幸友商事、埼玉県更生保護女性連盟、埼玉県更生保護女性連盟所沢支部、青木照子、杉田泰恵、イケア、株式会社ゴルフドゥ、川越ライオンズクラブ、アルファクラブ武蔵野株式会社アニバーサリー事業部、板庇泰裕、高星清、アコム株式会社広報 CSR 部、新井岩男(亡川合あい子遺言執行者)、埼玉県室内装飾事業協同組合、宮原幸子、堀江博明、喫茶 Mon、全国シャンメリー協同組合、クドウアツシ

《学習ボランティア》小室敏夫、神山裕一 《花植え・除草》育児院サポートクラブ

《来訪イベント》スケート教室:森田和治

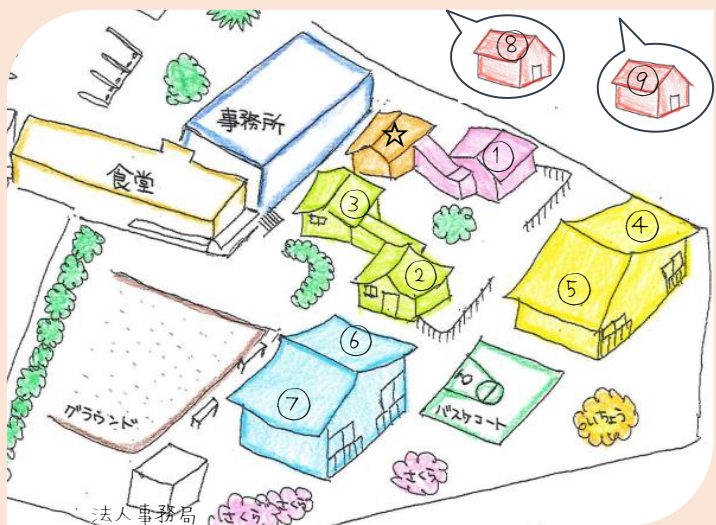
順不同・敬称略

児童養護施設 埼玉育児院

児童養護施設は、保護者のない児童、虐待されている児童など、環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設です(児童福祉法41条)。児童相談所長の判断に基づき、都道府県知事が入所措置を決定します。

埼玉育児院では、2歳~18歳までの児童が9つの家に分かれて生活しています。各お家の人数は6~8人です。

- ①たんぽぽの家 (Aブロック) 女児 8名
- ②つばきの家 (Bブロック) 男児 8名
- ③はなみずきの家 (Bブロック) 女児 6名
- ④コスモス式の家 (Cブロック) 男児 8名
- ⑤さくらの家 (Cブロック) 女児 8名
- ⑥りんごの家 (Dブロック) 女児 8名
- ⑦コスモス壺の家 (Dブロック) 男児 8名
- ⑧グループホーム松本(地域小規模児童養護施設)
男児6名
- ⑨原田ホーム (地域小規模児童養護施設)
男女6名
- ☆一時保護棟ひまわり 男児6名
【定員数】



令和3年12月1日現在

